

## 安全データシート (SDS)

### 1. 化学品及び会社情報

製品名	: 防水形ピン端子 PC-WP *本製品は「成形品」であり、SDSの作成が必要な「化学製品」には該当しない。
会社名	: 株式会社ニチフ端子工業
住所	: 大阪市鶴見区鶴見1丁目3番58号
電話番号	: 06-6911-1411 (代)
担当部署	: TI部
作成	: 2019年1月15日

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類	: 分類対象外
有害性	: 通常の圧着加工・取り扱いをされる限りにおいては安定であり、安全である。
危険性	: 通常の取り扱いでは危険性はない。絶縁体は火炎やスパークによる火花等に接触することにより着火する可能性がある。

### 3. 組成及び成分情報

単一物質・混合物の区分	: 適用外 (混合物から成る成形品)
接続子	: 黄銅
補助スリーブ	: ほとんど酸素を含まない純銅種
表面処理	: 電気めっきによる錫めっき
絶縁体	: ポリアミド樹脂
防水キャップ	: オレフィン系熱可塑性エラストマー混合物

#### ◆成分および含有量

接続子 (F形)	: 黄銅	Cu 68.5~71.5%/Zn 28.4~31.5%	[合金番号 C2600]
		鉛	0.1%未満
(M形)	: 黄銅	Cu 64.0~68.0%/Zn 31.9~36.0%	[合金番号 C2680]
補助スリーブ	: 銅	99.96%以上	[合金番号 C1020]
表面処理	: 錫	99.9%以上	
		鉛	0.1%未満
絶縁体	: ポリアミド 66	97.0%以上	

### 4. 応急処置

皮膚に付着した場合	: 加熱された端子等が皮膚に付着し、軽度の火傷を生じた場合は、直ちにその箇所に多量の水を流し局部を冷却する。
飲み込んだ場合	: 直ちに吐き出し、清浄な水で十分洗い流し、速やかに医師の診断を受ける。

## 安全データシート (SDS)

製品名：防水形ピン端子 PC-WP

作成 2019年1月15日

### 5. 火災時の処置

- 消火剤 : 電気火災では、ガス、粉末系消火剤を使用することが望ましい。
- 使ってはならない消火剤 : 電気火災では、強い棒状水、泡消火剤等は避ける。
- 特有の危険有害性 : 高温に加熱された場合、酸化亜鉛が発生し、そのヒュームを吸入すると頭痛・吐き気・嘔吐・脱力感・悪寒・発熱。症状は遅れて現れてくることがある。(接続子部)
- 火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガス及びヒュームが発生する恐れがある。金属火災に水を用いると水素ガスが発生することがある。(補助スリーブ部：銅)
- 火災及びまたは爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。(絶縁体部)
- 燃焼の際に生成する有害なヒュームまたはガス：  
一酸化炭素、アセトアルデヒド、微量のシアン化水素(絶縁体部)
- 特有の消火方法 : 金属火災では、密閉法、窒素法消火が望ましい。(補助スリーブ部：銅)
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

### 6. 漏出時の処置 : 固体のため適用せず。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : 通常の手扱いは安全である。
- 保管 : 雨水に濡らさないように注意する。湿気、直射日光を避け、酸・アルカリ、強力な酸化剤、塩化物、硫化物等の化学物質と接触させないこと。  
多量に保管する場合の保管場所は平坦な場所とし、傾斜している場所や不安定な場所で保管する場合は荷崩れの原因となるので注意の事。

### 8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 設定されていない。
- 設備 : 該当せず。
- 保護具 : 眼鏡、手袋等必要に応じ着用が望ましい。

### 9. 物理的及び化学的性質

- 外観等 : 無光沢の白色(接続子・補助スリーブ部)  
赤透明・青透明色(絶縁体部)  
乳白色(防水キャップ部)

## 安全データシート (SDS)

製品名：防水形ピン端子 PC-WP

作成 2019年1月15日

融点	: 液相 955℃/固相 915℃ (接続子部 (F形)) 液相 930℃/固相 905℃ (接続子部 (M形)) 1083℃ (補助スリーブ部) 265℃ (絶縁体部) 135~160℃ (防水キャップ部)
沸点	: 銅 2582℃/亜鉛 907℃ (接続子部) 2582℃ (補助スリーブ部: 銅) なし (絶縁体部) データなし (防水キャップ部)
比重	: 8.53/20℃ (接続子部 (F形)) 8.47/20℃ (接続子部 (M形)) 8.94 (補助スリーブ部) 1.14 (絶縁体部) 0.89~0.91 (防水キャップ部)
溶解性	: 水に不溶。硝酸、加熱硫酸に可溶。(接続子部) 水に不溶。(防水キャップ部)
引火点	: データなし
爆発範囲	: データなし
発火点	: >400℃ (絶縁体部) >300℃ (防水キャップ部)

### 10. 安全性及び反応性

安全性・反応性	: 一般的な保管・取扱いでは安定である。 湿った空気に暴露すると緑色になる。(接続子・補助スリーブ部: 銅)
危険有害反応性可能性	: 酸化剤 (塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩等) と反応し、爆発の危険をもたらす。(接続子・補助スリーブ部: 銅)
避けるべき条件	: 湿度、混色危険物質との接触。(接続子・補助スリーブ部: 銅)
混触危険物質	: アセチレン化合物、エチレノキシド類、アジ化物、酸化剤 (塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩等) 強酸化剤 (防水キャップ部)
危険有害な分解生成物	: 燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素、銅フェーム。 (接続子・補助スリーブ部: 銅) 燃焼時には、黒煙、二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物のガス発生の恐れがある。(絶縁体部)

## 安全データシート (SDS)

製品名：防水形ピン端子 PC-WP

作成 2019年1月15日

### 1.1. 有害性情報

- 皮膚腐食性・刺激性 : 皮膚に接触すると発赤の症状を引き起こす。(補助スリーブ部：銅)  
長時間の皮膚接触により一時的な刺激を起こすことがある。  
(防水キャップ部)
- 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 眼に入ると発赤。痛みを症状を引き起こす。刺激性がある。  
(補助スリーブ部：銅)  
直接目に接触すると一時的に刺激を起こすことがある。(防水キャップ部)
- 呼吸器感作性 : データなし
- 皮膚感作性 : 日本産業衛生学会は、皮膚感作性第2群に分類、日本接触皮膚炎学会では分類されていない。(補助スリーブ部：銅)
- 急性毒性 : 経口 ウサギ  $LDL_0$  120  $\mu$ g/kg (接続子・補助スリーブ部：銅)
- 発がん性 : EPA はグループ D (ヒト発がん性に分類できない物質) に分類されている。  
(接続子・補助スリーブ部：銅)
- 慢性毒性 : データなし
- 生殖毒性 : データなし
- 変異原性 : データなし

### 1.2. 環境影響情報

- 水生環境急性有害性 : データなし
- 水生環境慢性有害性 :  $L(E)C_{50} \leq 100$ mg/L データが存在するものの、金属であり水中での挙動が不明であるため区分4とした。(接続子・補助スリーブ部：銅)
- 分解性 : データなし
- 蓄積性 : データなし
- 魚毒性 : データなし

### 1.3. 廃棄上の注意

- : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従い、適切な処分を行う。

### 1.4. 輸送上の注意

- : 車両で輸送する場合は、製品にシート等を掛け防水処理を施す。  
又、落下、荷崩れ及び転倒を防止する事。

### 1.5. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 法第57条の2、施行令第18条の2別表第9  
政令番号379 (接続子・補助スリーブ部：銅)  
政令番号322 (表面処理部：錫及びその化合物)

## 安全データシート (SDS)

製品名：防水形ピン端子 PC-WP

作成 2019年1月15日

化管法 (PRTR 法)	: 第一種指定化学物質 政令番号 304 (接続子(F形)・表面处理部:鉛)
毒物及び劇物取締法	: 該当なし
消防法	: 指定可燃物 合成樹脂類 [指定数量:3,000kg] (絶縁体部)

### 16. その他の情報

- ・GHS 分類結果データベース/NITE
- ・材料 SDS

### お願い

本安全データシートに記載の情報は当社の最善の知見に基づくものですが、本情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本情報を利用することによって生じた結果に関しては、当社は一切の責任を負うものではありません。また、本情報は当社の製品にのみ適用されるもので、他のいかなる代用品も適用されません。注意事項は通常的な取り扱いを対象としたものです。本製品の取り扱いの適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。